

【記入例2】 退職して普通徴収へ切替えの場合

◎ 法人番号または個人番号の記載は、

平成29年1月1日以後の異動から必要となります。

市民税 給与支払報告 にかかると 県民税 特別徴収 にかかると 給与所得者異動届出書

受付印 水俣市長様 令和 年 月 日	(特別徴収義務者) 給与支払者	名称 (氏名) 水俣市〇△会社	担当者 係 総務課 氏名 熊本 花子 電話 0966-61-16△×
		所在地 (住所) 水俣市陣内〇ー△ー〇	
		法人番号又は個人番号 □ × △ ○ □ × △ ○ □ × △ ○ □	

給与所得者	住所	年 税 額	徴収済税額	未徴収税額	異動年月日	異動の事由	1月1日から退職時までの支払額
フリガナ ミナマタ タロウ	(1月1日現在) 水俣市△△町〇〇	121,000 円	6 月分から 9 月分まで	10 月分から 5 月分まで	9 月 9 日	1 退職 2 転勤 3 休職 4 死亡 5 ()	(給与支払額) 1,200,000 円 (控除社会保険料) 90,000 円
氏 名 水俣 太郎 (旧姓)	(異動後)		51,000 円	70,000 円			
個人番号	□ × △ △ × □ ○ ○ □ × △ ○						
異動後の未徴収税額の徴収方法	1 一括徴収 一括徴収税額 _____ 円は、 _____ 月分で _____ 月 _____ 日納入します。		2 特別徴収継続 新しい特別徴収義務者の名称及び所在地 _____ 新しい特別徴収義務者には月割額 _____ 円を _____ 月分から徴収するように連絡済です。			3 普通徴収 退職の日が1月1日以降の場合は、一括徴収をしてください。	
備考							

【注意事項】

- 点線枠内（給与支払者の名称・所在地、指定番号、担当者欄）は必ずご記入ください。
- 平成29年1月1日から給与支払者の個人番号又は法人番号、及び給与所得者の個人番号を必ずご記入ください。
- 「徴収済額」は、給料から差し引いた月及び差し引いた金額をご記入ください。
- 「異動年月日」は、退職等異動の発生した月日をご記入ください。
- 「異動の事由」は、退職等該当事由に○をご記入ください。
- 「1月1日から退職時までの支払額」は、1月1日から退職時までの給与・賞与等の支払合計額及び控除した社会保険料の額をご記入ください。
- その他特記事項等がありましたら、備考欄にご記入ください。